

# 新年あけまして

## おめでどうございます



播磨町長

### 佐伯 謙作

昨年、町制施行60周年という節目の年を迎えたことにより、令和5年は新たなスタートの年となります。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束の見通しが立たない中、住民の皆さまには、多大なご協力をいただいておりますことに心より感謝申しあげます。

町長に就任いたしました初めての正月を迎えますが、改めて生まれ育ったまちに恩返しができるという大きな喜びを感じています。

昨年は、国の緊急対策に基づき、社会活動を維持するため、キャッシュレス決済還元などの経済対策や、子育て世帯への支援として、給食費の無償化などの対策を講じてきました。

また、みんなで考え、みんなで話し合い、みんなの力を合わせた「協働のまちづくり」を進めるため、オーブンミーティングを開催いたしました。

今年はその声をまちづくりで反映する年となります。

少子高齢化が進む中、播磨町が将来にわたり発展していくためには、今播磨町に住む皆さまに、これからもずっと住み続けたいと思っただくともにも、新たに播磨町に移り住みたいと思っただけのような施策が必要となってまいります。

令和5年は、もっとチャレンジし、もっと対話し、住民、企業、議会、行政が、まちの目ざすべき方向性を共有しながら、「ワンチームはりま」の理念のもと、全身全霊で町政に取り組んでまいります。

そして、令和5年が、皆さまにとって笑顔あふれる1年となりますよう、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 新しいまちづくりへ議会も共に前進



播磨町議会議員

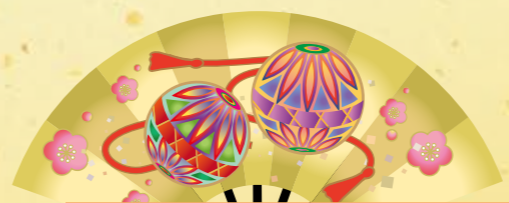
### 河野 照代

令和5年を迎え、播磨町議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。議会の活動に対し、温かいご支援や深いご理解を賜り心から感謝申し上げますとともに皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

今年の大河ドラマは徳川家康に光が当たりますが、戦国の真ただ中に生まれ、少年期は人質であり、大名になっても織田、武田が突きつける「どうする！」にさらされ、天下人となったのは還暦を過ぎてからでした。乱世の中で家臣と力を合わせて戦った「チーム家康」の戦略は現在でも皆が手本にしており、強豪な先人たちがさえ果たせなかった天下統一も徳川家臣団の結束の賜物であると歴史が証明しています。

播磨町は町制施行60年という還暦が過ぎました。還暦は「もとの暦に還る」という意味を持ち、今年には新たに生まれ変わるスタートの年になります。

我が町も若き町長が誕生し、「ワンチームはりま」としてそれぞれの組織が駆動するハイブリッドのまちづくりへと干支の卯のように跳ねるがごとく走り出しました。その一翼を担う議会も住民の皆様の声の代弁者として使命を果たす所存です。本年も播磨町議会を何とぞよろしくお願い申し上げます。



公職選挙法により、政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。ご理解とご協力をお願いします。



あけまして  
おめでとう  
ございます

議長 河野照代

副議長 宮宅 良

議員(議席順)

野北知見

松岡光子

大北良子

香田永明

大瀧金三

木村晴恵

松下嘉城

神吉史久

岡田千賀子

藤原秀策

奥田俊則

藤田 博